

通勤バスおよび駐車場利用誓約書

202 年 月 日

〇〇〇〇（元請け施工者名）  
〇〇〇〇工事事務所  
〇〇所長 様

当社は、万博会場整備に関する工事に従事するにあたり、全体統括施工者が手配する通勤バスを利用する  
うえで以下の規則を遵守することを誓約します。

- 1. 通勤バス利用マニュアルおよび駐車場利用マニュアルに記載されたルールに従うこと。従わない場合は  
利用を停止する場合があることに同意する。
- 2. 元請け施工者から求められた場合遅滞なく、作業期間中の日当たりの工事関係者数を〇〇〇〇（元請け施工者名）  
へ報告すること。また、変更が生じた場合も遅滞なく報告すること。
- 3. 通勤バスを利用する工事関係者を入退場管理システムに必ず登録させること。
- 4. 当社の関係者が通勤バスおよび乗降場施設（ＡＴＣ施設全体を含む）を破損させる等のトラブルを起こした場合、  
その問題解決と費用弁済を実施すること。起因者が不明な場合は、対処に要した費用を当月のバス費用請求額に加  
算し、工事関係者数に応じて負担することがあることに同意する。
- 5. 当社が請け負った工事関係者が本誓約書の内容に違反した場合あるいは以下に掲げる事項に該当した場  
合、通勤バスおよび駐車場の利用を制限されても異議を申し立てない。
  - 1) 暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、暴力団関係企業又は総会屋等その他の反社会的勢  
力であると認められるとき
  - 2) 暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動若しくは暴力を用いる行為又  
はこれらに準ずる行為を行ったとき
  - 3) 風説を流布し、偽計を用い若しくは威力を用いて、工事の事業主または請負会社及び関係者に  
対し信用を毀損し、業務を妨害する行為又はこれらに準ずる行為を行ったとき
  - 4) 工事に関連する情報（図面や写真または動画や音声などの記録データを含む）を、各種ソーシ  
ャルネットワーキングサービス（SNS）やネット掲示板等に掲載したとき、または、上記各  
種記録データを書面等の現物を用いて掲示または配布したとき
- 6. 運行の安全が確保できない交通状況等（天災を含む）、全体統括施工者が一時的に通勤バスの運行中止その他の措置  
を取り通勤バス利用に支障が生じたとしても、これによる損害賠償請求等は行わない。
- 7. 通勤バスの運行計画は工区統括施工者間で協議のうえ決定されるものであり、個別の現場の要望に応じて変更する  
ものではないことを理解し、決定されたバス運行計画に従い通勤すること。

（申請者）協力会社名

担当者名

連絡先

| 〇〇〇〇（元請け施工者名） 確認印 |     |    |
|-------------------|-----|----|
| 承認者               |     |    |
| 所長                | 担当者 | 事務 |
|                   |     |    |